

# e-NEXI

2019年3月号

▶特集

【HP】トップページがリニューアルいたします！……………1

▶カントリーレビュー

パキスタン：経常赤字の拡大で、外貨準備高が急減……………12

発行元

発行・編集 株式会社日本貿易保険(NEXI)

企画室企画グループ

## 【HP】トップページがリニューアルいたします！

日頃より NEXI ホームページをご覧いただきありがとうございます。

ご利用いただいている皆様のご意見をもとに3月22日21時にトップページをリニューアルします。今月号のe-NEXIではどのように変わるのかをお伝えします。

コンテンツの配置が変わるなど変更点がありますので、ぜひご一読いただければと存じます。

### 1. デザインが変わります！

これまでの青と赤を基調とした色合いから、より親しみやすく感じていただけるよう、ピンクやベージュ、グリーンを盛り込みました。また、ボタンやアイコンのイメージも変わります。

(新トップページ)



## 2. ボタンの配置が変わります！

知りたい情報にすぐアクセスできるようにボタンの配置を変更します。主な変更点をご紹介します。



### ①お問い合わせ

疑問点についてすぐにお問い合わせいただけるよう、ヘッダーに配置します。

お問い合わせ

### ②Web サービスログイン

どのページにいてもログインできるよう、こちらもヘッダーに配置します。

これまで Web サービスのログインボタンの近くにあった「よくある質問」は、お役立ちコンテンツ内の「よくある質問<sup>1</sup>」からご覧になることができます。

Webサービス  
ログイン

<sup>1</sup> <https://www.nexi.go.jp/faq/index.html>

## ③新規のお客様向け情報



貿易保険とは何かを知っていただくための情報をまとめます。各ページ一新します（後述）。

これに伴い、従来トップページにあった「保険をご検討中の方へ」、「中小企業のお客様はこちら」というページは削除します。

なお、各ページURLが変わりますので、お気に入り登録をされていた方はお手数ですが再度のご登録をお願いいたします。※自動で新しいページに遷移いたします。

## ④既にご契約中のお客様、これから契約をお考えのお客様向け情報



保険契約に必要なお手順情報をまとめます。下層のページは従来と変わりませんが、全体の手続の流れを「契約・事故時のお手順一覧<sup>2</sup>」という名称から「保険手順のステップ」に変えます（後述）。

<sup>2</sup> <https://www.nexi.go.jp/procedure/index.html>

### ⑤お役立ちコンテンツ



貿易保険に関し役に立つ情報を「お役立ちコンテンツ」にまとめます。「お役立ちコンテンツ」はほぼ全ページのサイドバーに表示されますので、いつでもアクセスできます。

なお、コンテンツの内容はほとんど変えていません。

## 3. コンテンツが新しくなります！

新規のお客様向け情報について、よりわかりやすく5つのコンテンツを用意します。

①貿易保険とは？

貿易保険の概要（取引スキーム／対象リスク等）を一覧化します。

(従来)

STEP.1 5分で分かる貿易保険

➤ 1. 貿易保険とは？

海外バイヤーとの輸出・投資・融資を行う本邦企業のリスクに備える保険です。例えば、次のような事態による損失をカバーします。

**輸出取引**    **投資**    **融資**

**非常危険(カントリーリスク)**  
輸出先国が新たな輸入規制を導入したため、船が戻って輸出できなかった

**信用リスク**  
取引先の経営状況が悪化して破産したために代金が支払われなかった

➤ 2. どんな企業が貿易保険を利用できるの？

➤ 3. 貿易保険を検討するきっかけは？

➤ 4. 貿易保険事故の事例

STEP.2 もっと知りたい貿易保険



(新)

貿易保険とは

「貿易保険」は日本の企業が行う海外取引(輸出・投資・融資)の輸出不能や代金回収不能をカバーする保険です。



海外取引の主なリスク

**国のリスク** (カントリーリスク・非常危険)  
 ① 貿易禁制品の輸出・輸入規制・禁輸  
 ② 戦争、内乱、革命  
 ③ 自然災害、暴動による生産設備の破壊  
 ④ 突然的な通貨高、円高  
 ⑤ 貿易禁制品  
 ⑥ 凶悪な  
 ⑦ 紛争発生、その他、貿易先国等の買収により貿易

**取引先のリスク** (信用リスク)  
 ① 取引先の倒産、破産による損失  
 ② 取引先が倒産・破産した際に、未回収の代金  
 ③ 取引先が倒産・破産した際に、未回収の代金

これらの事態発生により・・・

貨物を船積できないことによる損失  
**船積前**のリスクをカバー

貨物代金が回収できないことによる損失  
**船積後**のリスクをカバー

貿易保険と海上保険の違い

**貿易保険** 取引の保険  
 ① 貨物を船積できないこと  
 ② 貨物代金が回収されないこと  
 ③ 取引先が倒産・破産した際に、未回収の代金  
 ④ 船積金が回収されないこと  
 ⑤ 船積金が増えたことによる損失をカバーする保険

**海上保険** モノの保険  
 ① 貨物の破損、水没、盗難等  
 ② 船体の破損、水没、盗難等  
 ③ 船体の破損、水没、盗難等  
 ④ 船体の破損、水没、盗難等

## ② 保険商品

保険商品を一覧化します。各保険商品をクリックすると商品パンフレットに移動します。

(従来)

保険商品

保険をご検討中の方へ

輸出取引の保険  
特定のバイヤーとの取引 | 複数のバイヤーとの取引 | 投資の保険 | 融資の保険

貿易一般保険 (個別保険)

輸出契約・仲介貿易契約を対象とする、最も一般的な保険です。  
 ・リスクを感じる取引を選択してご利用できます。  
 ・船積前、船積後のカントリーリスクおよびバイヤーの信用リスクによって生じた損失をカバーします。

パンフレット (PDF/674KB) | 他の保険との比較 | 詳しく見る

中小企業・農林水産業輸出代金保険

日本からの輸出取引にご利用いただける、中堅・中小企業及び農林水産業従事者等向けの保険です。  
 ・リスクを感じる取引を選択してご利用できます。  
 ・保険対象は船積後のカントリーリスクおよびバイヤーの信用リスクに限定されます。

パンフレット (PDF/573KB) | 他の保険との比較 | 詳しく見る



(新)

保険商品の特徴  
保険商品名をクリックすると各パンフレットをご覧ください。

**個別保険**  
海外との取引を始めただばかりの方やリスクを感じる取引のみに保険をかけたい方向け

**包括保険**  
反復継続的に取引をしている海外取引先に対して保険をかけたい方向け

**貿易一般保険 (個別)**

- 案件ごとに利用を検討したい
- 特殊仕様の貨物を輸出する (船積前もカバーしたい)
- 日本以外から出荷する貨物もある (仲介貿易)

**包括保険**

**簡易通知型包括保険**

- 企業ごとに締結した包括保険契約に基づき全ての取引をカバーする保険
- 契約に基づき船積を実施した月の翌月末日までに船積み実績をまとめてNEXIに通知
- 基本的に船積後の代金回収リスクをカバー

**貿易一般保険 (企業総合)**

- 事前に特約書で定めた取引全てに対する年契約の保険
- 様々な取引形態に柔軟に対応可能
- 特約期間中はバイヤー格付けが降格しても格付けを維持したまま保険設計可能

**貿易一般保険 (組合包括)**

- 組合との特約書で定めた年間契約の保険
- 付保率は特約書で決定

※詳細は各組合にご照会下さい。

**貿易一般保険 (2年以上) サプライヤーズクレ**

- 船舶や設備機械等の大型輸出を輸出者(サブ)が輸入者に対して直接信用供与(S/C)を2年の長期延払で行う。
- 個別保険と設備財包括保険

**中小企業・農林水産業輸出代金保険**

- 1回の取引額が5,000万円以下
- 汎用品の取引が多い(船積前カバーは不要)
- 貨物は日本からの輸出のみ

**限度額設定型貿易保険**

- 特定の海外取引先と定期的に一定額の取引がある場合に適した保険
- 取引先ごとに一年間有効な保険金支払額を設定できる
- 日本以外から出荷される貨物もカバー対象 (仲介貿易)
- 保険料は年間保険料の一括前払い又は2回分割払い

貿易一般保険 (個別)

商品パンフレット  
に移動

③保険料の目安

個別保険の保険料を国カテゴリー別で紹介しています。

保険料の目安

各保険種の保険料の目安をご案内します。

詳細な保険料試算をご希望の場合は、保険料試算シミュレーションをご利用ください。

**保険料の目安**  
～輸出契約単位払い～

輸出契約金額: 100万円  
決済条件: 船積後60日での支払い  
契約相手: 「EF」格を取得

	中心企業・最終生産国輸出代金保険		貿易一般保険 (輸出保険)
	標準	引渡後60日 (10%割引) 標準	
アメリカ 向け (A国カテゴリー)	¥6,340 (0.034%)	¥5,710	¥9,610 ¥10,000 (0.051%)
韓国 向け (B国カテゴリー)	¥7,130 (0.713%)	¥6,420	¥10,890 (1.089%)
中国 向け (C国カテゴリー)	¥8,240 (0.824%)	¥7,420	¥12,930 (1.293%)
タイ 向け (D国カテゴリー)	¥9,230 (0.923%)	¥8,300	¥14,460 (1.446%)
ロシア 向け (E国カテゴリー)	¥10,450 (1.045%)	¥9,410	¥17,370 (1.737%)
ペトナム 向け (F国カテゴリー)	¥11,120 (1.112%)	¥10,010	¥18,390 (1.839%)
インドネシア 向け (G国カテゴリー)	¥13,870 (1.387%)	¥12,480	¥24,030 (2.403%)
パキスタン 向け (H国カテゴリー)	¥16,420 (1.642%)	¥14,780	¥28,190 (2.819%)
最悪費用	¥3,000	¥3,000	¥10,000

**保険料の目安**  
～1年分一括払い～

1年間の保険金支払限度額: 1,000万円  
(1年間の複数回の取引が対象)  
決済条件: 船積後60日での支払い  
契約相手: 「EF」格を取得

出資金額: 1,000万円  
(元本のみ付保)  
てん補率: 95%に設定

	保険料設定表		備考	平均支払額 1年分一括払い
	1年分一括払い	1ヶ月あたり 元本 ¥120 元本が元金に連動		
アメリカ 向け (A国カテゴリー)	¥311,000/年 (0.110%)	¥25,916/月	中小企業・最終生産国輸出代金保険よりも保険料が安く済みます。 年間のお取引の状況によっては、当「輸出一般貿易信用保証」や 「輸出一般貿易信用保証」が適用される場合があります。	¥11,580/年 (0.112%)
韓国 向け (B国カテゴリー)	¥352,300/年 (0.125%)	¥29,358/月		¥14,440/年 (0.152%)
中国 向け (C国カテゴリー)	¥410,600/年 (0.140%)	¥34,216/月		¥17,195/年 (0.181%)
タイ 向け (D国カテゴリー)	¥461,900/年 (0.161%)	¥38,491/月		¥20,045/年 (0.211%)
ロシア 向け (E国カテゴリー)	¥523,400/年 (0.234%)	¥43,616/月		¥24,225/年 (0.255%)
ペトナム 向け (F国カテゴリー)	¥558,600/年 (0.258%)	¥46,550/月		¥31,835/年 (0.333%)
インドネシア 向け (G国カテゴリー)	¥697,900/年 (0.278%)	¥58,150/月		¥41,040/年 (0.432%)
パキスタン 向け (H国カテゴリー)	引渡しておりません			
最悪費用	¥3,000			

※てん補率は、最大100%まで任意に設定可能です。



## ④ 保険金支払事例紹介

保険金の支払事例のケースを増やし、主だったカバー内容(12の事例)をご掲載します。

## 保険金支払事例紹介

NEXIの貿易保険の主な取引やリスク別の保険金支払事例をご紹介します。

輸出取引

※+の部分はアコーディオン

↳ 代金回収不能

01

輸出取引の保険金支払い事例 <代金回収不能・信用(船積後)>

～バイヤーの不払いにより損失が発生したケース～

事故概要

欧州のA国のバイヤー向けに家庭用品・雑貨を輸出したが、バイヤーから決済期日に代金の支払いがなされず、そのまま3ヶ月が経過した。

被保険者(=輸出者)はNEXIから約1,500万円の保険金を受領。



02

輸出取引の保険金支払い事例 <代金回収不能・信用(船積後)>

～バイヤーの破産により損失が発生したケース～

事故概要

北米のB国のバイヤー向けに大型建設機械を輸出したが、バイヤーはリーマンショック等の影響を受け、業績が悪化。決済期日前に破産手続きが開始したため、決済期日には代金の支払いがなされなかった。

被保険者(=輸出者)はNEXIから約10億円の保険金を受領。



## ⑤貿易保険の流れ

貿易保険の手続の流れを確認していただきます。

具体的に手続内容を知りたい場合は次の「貿易保険のステップ」から、保険種ごとの手続を見ていただきます。



### ◆保険手順のステップ

これからご契約の方に向け、保険のお手順に必要なステップをまとめました。従来のページとデザインは変わっていますが、遷移するページは同じです。

(従来)

(新)

#### お手続き一覧

**契約のお手続き**

■ 保険のお申込前に必要なお手続き

保険申込みに際しての事前手続きについてはこちら。

一般的なフロー

Webサービス登録 → 保険利用者登録 → 海外商社(バイヤー)登録

詳細へ

■ 保険のお申込手続き

保険商品ごとに申込フローは異なります。次のページで保険商品ごとの詳しい手続きをご覧ください。

一般的なフロー

輸出契約の締結 → 申込書等の提出 → 契約内容のご確認 → 保険契約の締結 → 保険料の支払い

詳細へ

保険のお申込前に必要なお手続き

保険利用者・Webユーザー登録 → 海外商社(バイヤー)登録 → 保険のお申込みへ

保険利用者・Webユーザー登録手続きについて

貿易保険およびWebサービスのご利用には、保険利用者コードとWebユーザーIDが必要です。NEXI Webサイトの、Webサービス「新のご利用登録」より登録の手続きを行ってください。すでに保険利用者コードをお持ちで、WebユーザーIDのみ新たに登録する場合も、Webサービス「新のご利用登録」よりWebユーザーIDの登録の手続きを行ってください。

入力いただいたメールアドレスあてに登録用メールが届きますので、メール記載のURLをクリックし、保険利用者・Webユーザー情報を入力します。入力した内容が印字された「保険利用者登録申込書」を印刷し、代表者印を捺印のうえ、有効期限内にNEXIへ郵送してください。  
※申込書の有効期限および送付先は、「保険利用者登録申込書の送付先」に印字されています。

遷移先のページ  
内容は同じ

#### 保険手順のステップ

① 保険利用者・webユーザー登録

お客様ご自身の情報をご登録いただくお手続きです。

② 海外商社(バイヤー)登録

海外取引先の与信審査に基づいて格付を行うお手続きです。

③ 保険申込

保険契約締結のお手続きです。  
保険商品ごとに手順が異なりますので、詳細は各保険種のページをご覧ください。

保険のお申込前に必要なお手続き

保険利用者・Webユーザー登録 → 海外商社(バイヤー)登録 → 保険のお申込みへ

保険利用者・Webユーザー登録手続きについて

貿易保険およびWebサービスのご利用には、保険利用者コードとWebユーザーIDが必要です。NEXI Webサイトの、Webサービス「新のご利用登録」より登録の手続きを行ってください。すでに保険利用者コードをお持ちで、WebユーザーIDのみ新たに登録する場合も、Webサービス「新のご利用登録」よりWebユーザーIDの登録の手続きを行ってください。

入力いただいたメールアドレスあてに登録用メールが届きますので、メール記載のURLをクリックし、保険利用者・Webユーザー情報を入力します。入力した内容が印字された「保険利用者登録申込書」を印刷し、代表者印を捺印のうえ、有効期限内にNEXIへ郵送してください。  
※申込書の有効期限および送付先は、「保険利用者登録申込書の送付先」に印字されています。

遷移先のページ  
内容は同じ

以上がホームページのリニューアルについてのご紹介となります。ここまで目を通していただきありがとうございました。NEXIはこれからも皆様に情報をわかりやすくお届けできるよう取り組んでまいります。

以上

<<カントリーレビュー>>

## パキスタン： 経常赤字の拡大で、外貨準備高が急減

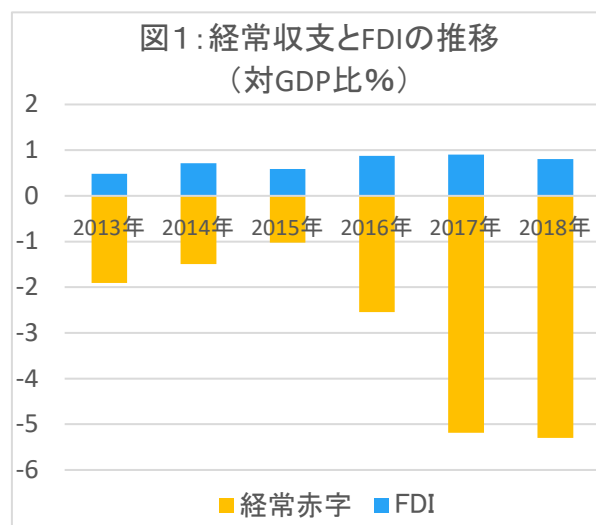
審査部カントリーリスクグループ 安田 桃生<sup>3</sup>

### 1. 外貨準備が大幅に減少

パキスタンは、中国が掲げる「一帯一路」構想において、中国とインド洋を結ぶ重要な経路地となっている。かかる構想を実現するため、2015年4月にCPEC(中国・パキスタン経済回廊)が両政府によって署名された。CPECの下、パキスタン全土に電力、道路、鉄道等の大規模なインフラを整備することとなった。CPECの総事業費は620億ドルで、これは主に中国からの投融資でファイナンスされる。一方で、パキスタンは発電所や高速道路などを建設するに当たり、これに関連した設備や資材の輸入を行うこととなった。この輸入の増加が主因で、2016年以降、同国の経常赤字は大幅に拡大した。さらに、2017年以降の原油価格の上昇も、経常赤字の拡大に寄与することとなった(下記、図1を参照)。

このほか、同国が採用している為替制度も経常赤字の拡大を助長することとなった。一般に、経常赤字が拡大すると、(変動相場制の下では)自国通貨は下落圧力を受ける。自国通貨安は、輸出の価格競争力を高め、輸出増そして経常赤字の縮小をもたらす。しかし、パキスタンでは管理相場制の一種であるStabilized Arrangement<sup>4</sup>が採用されているため、同国の自国通貨(パキスタン・ルピー)は十分に切り下げられることはなく<sup>5</sup>、価格競争力の改善は見られなかった。このこともあり、経常赤字の拡大を抑制することができなかった。

多くの国では、経常赤字が拡大すると、これをカバーする規模のFDIが流入する傾向にあるが、同国ではそれが実現しなかった。2015年以降、CPEC関連のFDIが流入しているが、上記図1のとおり、大幅な経常赤字を十分にカバーできるほどの流入額ではなかった。かかる事情もあり、パキスタンの外貨準備高は2016年10月末の191億ドルから2年間で113億ドル減少し、2018年10月末には78億ドルにまで落ち込んだ(下記、図2を参照)。

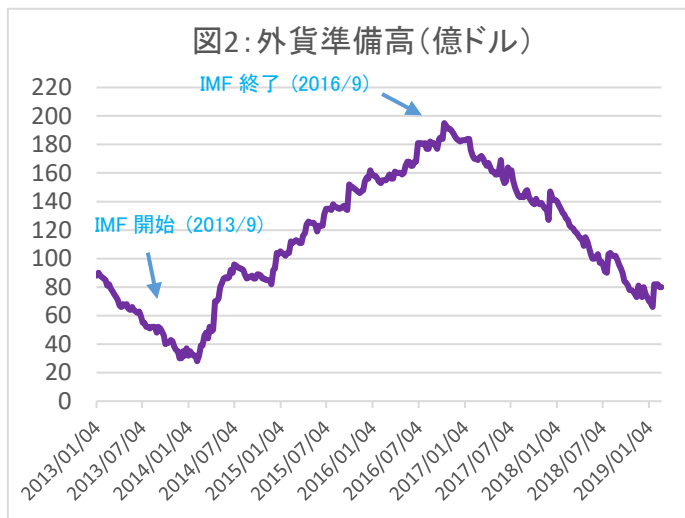


【出所】Economic Intelligence Unit (2019年2月)のデータを基に筆者作成

<sup>3</sup> 本カントリーレビューの中の意見や考え方に関する部分は筆者個人としての見解を示すものであり、日本貿易保険(NEXI)としての公式見解を示すものではありません。なお、信頼できると判断した情報等に基づいて、作成されていますが、その正確性・確実性を保証するものではありません。

<sup>4</sup> 為替レートの変動幅が6ヵ月以上の期間、2%以内のマージンに収まるように管理する為替制度。

<sup>5</sup> 為替レートは2017年12月まで、1ドル=105ルピー近辺で推移してきた。2017年12月以降、6回の通貨切り下げが行われており、現在(2019/3/1)の為替レートは1ドル=139ルピー近辺で推移している。



【出所】パキスタン国立銀行のデータを基に筆者作成

## 2. 今後の政府の対外債務返済額

外貨準備高が減少する中、市場では、「政府が問題なく対外債務を返済できるのか」という懸念が生じた。IMF (2018年3月)によると、2019年度<sup>6</sup>及び2020年度の同国政府の対外債務返済額は、それぞれ120億ドルと推定されている<sup>7</sup>。これは、現在(2019年2月22日)の外貨準備高80億ドル(輸入の約2ヵ月)<sup>8</sup>を大幅に上回る水準となっている。上記1. で見たとおり、経常赤字は拡大傾向にあり、今後の外貨準備増は期待できない状況にある。そのため、同国政府は支払原資を確保するために、国際金融機関や外国政府へ金融支援を要請することとなった。

## 3. 今後見込まれる国際金融支援

現在、同国政府は国際金融機関のADBや、サウジアラビア、中国、U.A.E.から金融支援(プロジェクトに紐付かない融資)の約束を受けている(下記表を参照)。現時点で、詳細が明らかになっていない支援もあるが、明らかになったものを合計すると129億ドルに上る。これは、2019年度の政府の対外債務返済額に概ね相当する。

表: 2018年10月以降、表明された主な金融支援<sup>9</sup>

金融支援が正式に表明された時期	機関・国名	融資金額
2018年 10月	サウジアラビア	30億ドル
11月	中国	—
12月	ADB (アジア開発銀行)	24億ドル
2019年 1月	中国	20億ドル
"	U.A.E. (アラブ首長国連邦)	30億ドル
2月	中国	25億ドル

【出所】各種報道を基に筆者作成

今後注目されるのは、IMFが同国政府に対して金融支援を行うかどうかにある。現在、同国政府とIMFは協議を行っており、報道によると2019年内にIMFの金融支援は実施されるのではないかとわれている。IMFとの協議がまとまれば、同国政府は13回目のIMFプログラムを受けることとなる。前回、同国でIMFプログラムが実施されたのは2013年～2016年の期間で、当プログラムの下、同国政府が経済・財政を立て直したことにより、外貨準備高は2013年11月末の30億ドルから、2016年10月末には191億ドルへ増加した(図2を参照)。2013年～2016年の時と同じように、同国政府

<sup>6</sup> 同国の会計年度は、7月1日～6月30日。

<sup>7</sup> これらの金額には、同国政府がIMFに対して返済する金額も含まれる。

<sup>8</sup> 同国中銀保有分の外貨のみ。市中行保有分は除く。

<sup>9</sup> 融資の他、サウジアラビアは30億ドル、U.A.E. は32億ドルの石油輸入支払代金の繰延についても合意した。

は新たな IMF プログラムを導入し、財政調整や構造改革に取り組むことで、外貨準備の一段の積み上げを行いたい考えがあるとみられる。

(3月6日記)